

経営比較分析表（令和3年度決算）

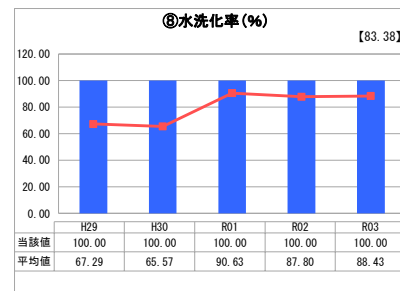
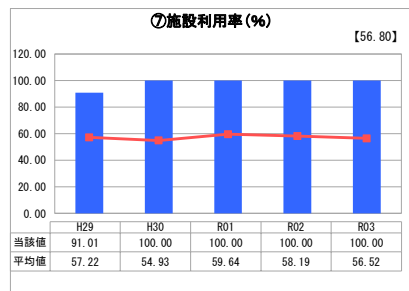
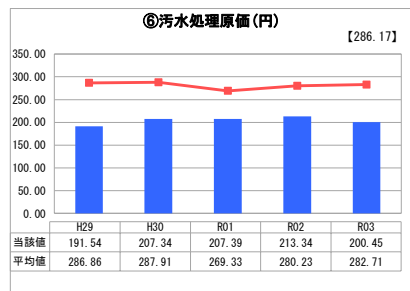
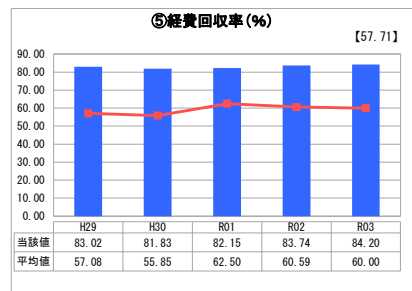
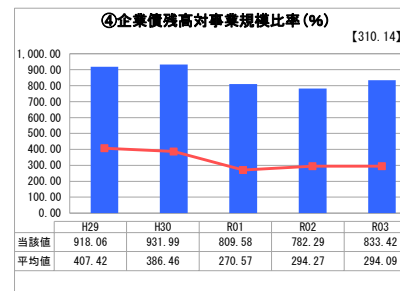
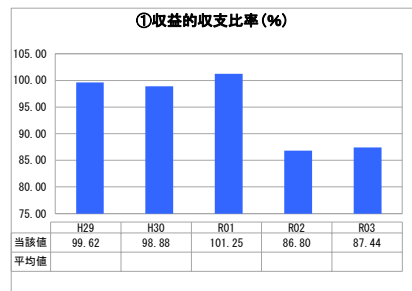
徳島県 三好市

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	特定地域生活排水処理	K2	非設置
資金不足比率 (%)	自己資本構成比率 (%)	普及率 (%)	有収率 (%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金 (円)
-	該当数値なし	13.09	100.00	3,850

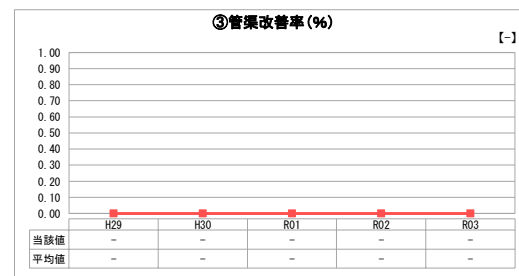
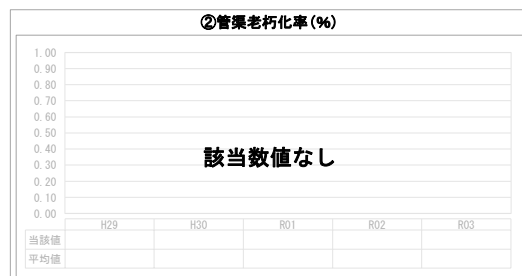
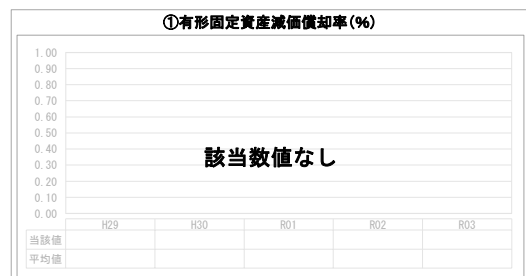
人口 (人)	面積 (km ²)	人口密度 (人/km ²)
24,115	721.42	33.43
処理区域内人口 (人)	処理区域面積 (km ²)	処理区域内人口密度 (人/km ²)
3,132	199.77	15.68

グラフ凡例	
■	当該団体値 (当該値)
—	類似団体平均値 (平均値)
【	令和3年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

令和3年度は収益的収支比率が100%を下回っているが、前年度に比べ数値は改善している。主な要因は年度間調整額により、国費が前年度より増額となったことによるもの。傾向として、国費の交付額により増減が大きいため、今後は年度間の事業費に大きな差が生じないよう計画的な浄化槽整備を進め、経費削減や有効な補助事業の活用等により一般会計繰入金の減少に努める必要がある。

2. 老朽化の状況について

これまで公共浄化槽（市町村設置型）により整備した浄化槽で設置後10年以上を経過したものが増加しているため、躯体周辺に係る修繕が増加傾向にある。今後は、管理基数の増加と共に、修繕を含めた維持管理経費の増加が想定されるため、修繕が予想される各部分を計画的かつ効率的に改修（修繕・交換）することが必要である。このため、令和3年度において「三好市公共浄化槽長寿命化計画」を策定しており、今後は同計画に基づいた維持管理を行い、公共浄化槽の長寿命化や財政負担の軽減や平準化を図る。

全体総括

平成27年度より、全市において民間活力を導入したPFI方式での公共浄化槽（市町村設置型）の整備及び維持管理を行っており、計画的でスピード感を持った生活排水の適正処理及び汚水処理率の向上に取り組んでいる。今後も引き続き、持続可能な事業運営に向けて、経費削減や設備の長寿命化に努めていく。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。